



第5回理事会

令和5年9月15日(金)

19時より霜仁会医学交流会館3階会議室において、23名の出席のもと開催された。

【報告事項】

1. 9月23日(土)

四国支部会

(福田、田口)

2. 9月26日(火)

山口大学学位記授与式及び卒業式(秋季)

(福田)

3. 10月13日(金)

令和5年度解剖献体者慰霊祭

(福田)

4. 10月17日(火)

山口支部会

(福田)

5. その他

・器官病態内科学講座教授に佐野元昭先生(慶應義塾大学医学部循環器内科准教授)が選出された。

【審議事項】

1. 霜仁会及び霜仁会検査センターの中間決算報告が行われ、了承された。

2. 年会費免除申請(2名)について、了承された。

3. 令和6年度霜仁会総会の会場変更について、国際ホテル宇部に変更することが了承された。

第6回理事会

令和5年10月20日(金)

19時から霜仁会医学交流会館3階会議室において、18名の出席のもと開催された。

第7回理事会

令和5年11月17日(金)

19時から霜仁会医学交流会館3階会議室において、21名の出席のもと開催された。

【報告事項】

1. 10月15日(日)

「運動器の健康・骨と関節の日」記念行事

(小野)

2. 10月20日(金)

第2回名簿改訂委員会

(奥屋)

3. 10月20日(金)

編集委員会

(奥屋)

4. 10月28日(土)

中京支部総会

(福田、矢賀)

5. 11月5日(日)

太田康晴教授就任記念祝賀会

(福田)

6. 11月11日(土)

岡山支部会

(福田、黒川)

【審議事項】

1. 国際奨学生の助成について、申請のあった1名の留学生に奨学金を貸与することが了承された。

2. 選挙に関する今後の日程(案)について、了承された。

秋の叙勲受章者

瑞宝双光章 受章

小嶋英幸先生(昭46年卒)

田中 駿先生(昭46年卒)

ご受章、誠にありがとうございます。

今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

学内報告

「第6回 県知事激励会・夏休み地域医療見学実習」やまぐち」開催のご報告

山口大学医学部附属病院 医療人育成センター

宮崎 睦子

令和5年9月22日、山口大学医学部医学科1年の山口県医師修学資金貸与学生を対象とした山口県知事激励会および地域医療見学実習を行いました。本企画は、山口県医師修学資金貸与生に対するサポートの一環として実施し、学生が県知事・県民の皆様へ将来山口県の地域医療へ貢献するという決意を表明し、山口県内の医療施設の見学により地域医療の現場を学び、地域医療マインドを醸成することを目的としています。今年度から新規山口県修学資金貸与枠「重点医師確保対策枠」が設置されたこともあり、例年よりも多い18名が本企画に参加しました。また今年度は周防大島町立大島病院様にご協力いただき地域医療見学実習を実施しました。山口県知事激励会におい

生、周防大島町立大島病院長の松本先生をはじめ、看護部、放射線部、検査部のスタッフの皆様のご厚意により、接触感染実習、放射線部見学とCTの磁力や防護服体験、検査部見学と呼吸機能検査体験など、学生全員が体験できるような企画をしていただきました。スタッフの皆様のおかげで指導に学生は皆楽しそうに過ごしておりました。地域医療研修中の研修医の先生のご講演もあり、学生はより身近に地域の病院で働く自身の姿をイメージできたのではないかと思います。この体験を忘れず、将来山口県の地域医療に貢献できるよう学業に励んで欲しいと願っております。

最後にこのような機会を設けてくださった村岡知事と山口県関係者の皆様、そして地域医療見学実習にご協力いただきました周防大島町立大島病院の皆様にはこの場をお借りして感謝申し上げます。

(写真は次ページに掲載)

地域医療見学実習では、1時間以上のバス移動を経て周防大島町立大島病院へ訪問しました。周防大島町病院事業局管理者の石原先



# 山口県臨床整形外科医会 市民講座

## 令和5年度「運動器の健康・ 骨と関節の日」記念行事

日本整形外科学会では10月8日を「運動器の健康・骨と関節の日」と定めています。日本臨床整形外科学会は運動器の健康・ロコモティブシンドロームの啓発のために全国各地で様々な催しを行っており、山口県では平成15年から始まり、この3年間はコロナ禍で中止されていましたが、今年は18回目の記念行事を行いました。

令和5年度の「運動器の健康・骨と関節の日」記念行事は、岩国・柳井地区担当で令和5年10月15日に岩国市のシンフォニア岩国で開催され、140名の市民が来場されました。山口県臨床整形外科医会（以下YCOA）からは、岩国・柳井地区会員8名を中心に計17名が参加しました。

12時30分からの健康フェアではビデオ放映（岩国はつらつ体操）、何でも質問コーナーが行われました。岩国はつらつ体操では来場者全員と一緒に体を動かし

てもらいました。また何でも質問コーナーでは岩国・柳井地区のYCOA会員が事前に集められた質問に丁寧に分かりやすく答えました。

12時50分からはYCOA小野直司会長の挨拶から市民公開講座が始まりました。

一般演題1ではひうら整形外科クリニックの日浦泰博先生による「ロコモを防ぐ楽しい運動習慣の勧め」、一般演題2では岩国市医療センター医師会病院 副院長 貴船雅夫先生による「骨粗しょう症によっておこる脊椎のいつのまにか骨折について」の演題で講演が行われました。

一般演題1では、ロコモティブシンドロームのチェックと予防、運動をいかに上手く習慣化させるかを、一般演題2では骨粗鬆症由来の骨折や治療、生活習慣病との関係、最初の脊椎椎体骨折を防ぐことが重要であるとお話し頂きました。

特別講演は山口大学大学院医学系研究科整形外科学



教授の坂井孝司先生の「ロコモティブシンドロームと骨粗鬆症」でした。ロコモティブシンドロームを予防することが大事であり、運動、関節症などの運動器疾患の治療、骨粗鬆症とそれ起因する骨折の予防と治療についてわかりやすく丁寧にお話し頂きました。またボックスステップの説明で、坂井先生自ら実演されました。

最後は大谷整形外科の大谷武先生の閉会の挨拶で行事を終了しました。

令和6年度は山口防府地区担当で10月6日に開催予定です。

この記念行事には毎年霜仁会より多大な助成をいただき感謝しております。

YCOAでは今後も運動器の健康を守るために尽力してまいりますので、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

（山口県臨床整形外科医会 骨と関節の日 担当理事 森脇伸二郎）

# 令和4年度

## 山口大学医学会 中村賞

「Interleukin-33/ST2 Axis as Potential Biomarker and Therapeutic Target in Kawasaki Disease」

山口大学医学部附属病院  
総合周産期母子医療センター（小児科）

岡田清吾  
(平20年卒)



授)・長谷川俊史先生のご指導を賜り、炎症・感染・免疫をテーマとした研究に取り組んできました。

このたびは荣誉ある山口大学医学会中村賞を賜り、大変光栄に存じます。山口大学医学会選考委員の先生方をはじめ、関係者の皆様

に厚く御礼申し上げます。私は平成14年に山口大学に入学しました。入学時から小児科医になることは決まっておりましたが、医学科3年次には自己開発コースで松原知代先生(獨協医科大学埼玉医療センター小児科教授)のご指導の下、小児アレルギー疾患の研究に取り組みました。卒業後は当小児科に入局し、市山高志先生(鼓ヶ浦こども医療福祉センター院長)・大賀正一先生(九州大学大学院医学研究

院成長発達医学分野(IST2)を発現する細胞を活性化する alarmin としての機能を有します。IL-33 は川崎病類似病態を惹起するポテンシャルを有していることから、私たちは川崎病および CAL 発症に自然免疫制御機構 IL-33/ST2 系が関与しているのではないかと、この仮説を立て、培養ヒト冠動脈細胞 (HCAEC) を用いた解析を行いました。注目すべき結果として、IL-33 は従来川崎病リ

ーディングサイトカインとされてきた腫瘍壊死因子 a と比較し、HCAEC により強い炎症を惹起しました。本研究テーマは令和4年度AMED難治性疾患実用化研究事業に採択され (JP22ak0109606)、現在は IL-33/ST2 系を標的とした新規川崎病治療薬の開発に取り組んでいるところで す (特願2023-118281)。

最後に、研究・論文執筆のご指導を賜りました安戸裕貴先生・深野玲司先生・長谷川俊史先生、研究協力いただいた大西佑治先生・元永貴大先生・鰐石貴子さん、検体を提供いただいた患者さんとそのご家族、および診療をサポートいただいたすべての病院スタッフに深謝いたします。

# 令和4年度

## 山口大学医学会 小西賞

「リアノジン受容体4量体構造の安定化は心不全を合併した致死的不整脈を治す」

山口大学医学部 高齢者心不全治療学講座

小林茂樹  
(平2年卒)



この度は、荣誉ある令和4年度山口大学医学会小西賞を賜り大変光栄に存じます。御選考いただきました先生方および関係者の皆様

に深く感謝いたします。私は、平成2年山口大学を卒業し、第二内科に入局しました。学位取得後、2002年から2004年まで、

米国の Boston Biomedical Research Institute の池本憲章教授のもとに留学し、悪性高熱症の特効薬であるダントロレンは、Ca<sup>2+</sup>放出チャネルである骨格筋型リアノジン受容体 (RyR1) に結合し、RyR1 構造を安定化し、RyR2 から Ca<sup>2+</sup> 漏れを抑制するという分子作用機序を報告しました。2004年山口大学に帰国後、イヌ心不全モデルにお

いても、ダントロレンが、同様の機序で、抗心不全効果、抗不整脈効果があることを報告しました。その後も、カテコラミン誘発性多形性心室頻拍モデル、横行大動脈縮窄心不全モデルにおいて、ダントロレンの抗不整脈効果、抗心不全効果、予後改善効果を確認しました。これらの結果を基に、治療抵抗性心室頻拍 (VT) ストームに対する

ダントロレンのVT停止効果と評価する特定臨床試験 (第2相試験) を開始しました。小西賞受賞論文は、この特定臨床試験の結果をまとめたものです。本研究は単施設、オープンラベルのダントロレン静注介入試験です。小数列ながら、III群抗不整脈やβ遮断薬に抵抗性のVTストームに対してダントロレン静注の有効性、安全性を確認し、第3相試験のためのダントロレンの使用法、用量を検討しました (Circ Arrhythm Electrophysiol 2022)。標準的治療抵抗性のVTは死を意味します。このような稀少疾患では、他に治療法がないので、社会的ニーズは高いと考えられます。ダントロレンは、すでに、悪性高熱症や全身こむら返りなどに保険適応があり、体内での安全性は確認されていること、また、アミオダロンのようにQT延長や肺線維症、β遮断薬のように心抑制がないことから、心不全を合併した難治性VTに使用しやすいメリットがあります。

最後になりましたが、一連の研究を行うことにあたり、ご指導・ご支援いただきました矢野雅文名誉教授、山本健教授をはじめ、協力していただいた教室の先生や臨床研究センターの皆様

# 教室紹介

## 総合診療部

霜仁会の会員の皆様に山口大学医学部附属病院総合診療部の紹介をさせていただきます。当院総合診療部は1991年に開設されました。初代部長は前川剛志教授で、2代部長は福本陽平教授、3代部長は松井邦彦教授、2015年1月から第4代部長として黒川典枝が就任しています。

プログラムを立ち上げ、総合診療医の育成をあらたな体制で開始しました。大学では内科診療部門として一般内科外来の診療を担当しています。大学で診療を行っているのは部長の黒川のみです。入院診療は行っておりませんが、どの科に相談したらよいか判断に困る患者さんを山口県内各地から、また院内から紹介いただいています。症例によって領域別専門医に相談しながら診療を進めることも多く、各科のご協力に感謝するばかりです。医学部の臨床実習では、初診患者さんの医療面接と身体診察を実践させ、診療録記載と臨床推論までじっくりと行わせています。患者さんのご協力に深く感謝しながらも、学生とともに悩みながら診療を進める毎日です。

准教授の齊藤裕之は、山口大学医学部附属病院のサテライトとして宇部興産中央病院に立ち上げた臨床教育センターに副センター長として赴任し、総合診療の専攻医の指導・研修医の指導・医学生の指導に多忙な毎日を送っています。同時に日本プライマリ・ケア連合学会山口県支部長として、オール山口で総合診療医を育成するプロジェクトを立ち上げようと、山口県内を駆け回っています。当プログラムの総合診療指導医は、黒川・齊藤をはじめ松本翔子（宇部協立病院・宇部興産中央病院）、玉野井徹彦（柳井環境保健所・周東総合病院）、下川純希（美祢市立病院）、木安貴大（美祢市立病院）、山本優里（生協小野田診療所）であり、強力な支援をいただいている診療所の指導医として、小早川節先生（波乗りクリニック）、廣田勝弘先生（生協小野田診療所）がいらっしゃる。現在、専攻医として研修を行っているのは、内藤伸昭、大崎崇正、原田敬大、鈴木雅文の4名です。総合診療医の専門研修は、その多様性から、大病院のみならず、在宅診療を行っている中小病院や診療所が中心となると思います。総合診療医が必要に応じて領域別専門医に患者さんを繋

別、臓器、症状のいずれにもとらわれず、幅広く総合的に診療すること特徴としています。また、患者さんの身体的な問題のみならず、心理社会的な問題についても対応し、さらには、予防、保健・福祉などもカバーする「幅広さ」をもちます。

として赴任し、総合診療の専攻医の指導・研修医の指導・医学生の指導に多忙な毎日を送っています。同時に日本プライマリ・ケア連合学会山口県支部長として、オール山口で総合診療医を育成するプロジェクトを立ち上げようと、山口県内を駆け回っています。当プログラムの総合診療指導医は、黒川・齊藤をはじめ松本翔子（宇部協立病院・宇部興産中央病院）、玉野井徹彦（柳井環境保健所・周東総合病院）、下川純希（美祢市立病院）、木安貴大（美祢市立病院）、山本優里（生協小野田診療所）であり、強力な支援をいただいている診療所の指導医として、小早川節先生（波乗りクリニック）、廣田勝弘先生（生協小野田診療所）がいらっしゃる。現在、専攻医として研修を行っているのは、内藤伸昭、大崎崇正、原田敬大、鈴木雅文の4名です。総合診療医の専門研修は、その多様性から、大病院のみならず、在宅診療を行っている中小病院や診療所が中心となると思います。総合診療医が必要に応じて領域別専門医に患者さんを繋

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。

残念ながら、山口県では、領域別専門医がいないあるいは数少ない地域が多くあります。だからこそ、年齢、性別、臓器に関係なく、幅広い診療を提供できる総合診療医が多く地域で活動することができれば、山口県の医療を支えることになると思います。総合診療医が必要に応じて領域別専門医に患者さんを繋

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。

が手を携えて「オール山口」で総合診療医を育成していくことが必要であり、現在その形を県内総合診療医の皆々と模索しています。申し上げます。



(黒川典枝)

# 病院紹介

## 周防大島町立大島病院



院長 松本直晃 先生  
まつもと なおあき



霜仁会会員の皆様こんにちは。このたびは霜仁会会報に当院の紹介をさせていただく機会をいただき、誠にありがとうございます。当院は周防大島町病院事業局が運営する2つの町立病院のうちの一つです。当院は昭和34年10月大島郡内3病院・5公的診療施設で大島郡国民健康保険診療施設組合を設立し、昭和42年11月に48床の一般病床を有する病院として開院いたしました。その後、昭和48年3月には75床、昭和52年4月には99床まで増床し、昭和61年6月透析室を開設しま

した。平成16年10月、大島郡4町の合併に伴い診療施設組合は「周防大島町公営企業局」となり、大島病院は「周防大島町立大島病院」と名称を変更しました。平成22年11月、99床のベッドを一般39床と療養60床に変更して現在の場所に新築移転を行いました。平成30年7月には療養病床のうち21床を地域包括ケア病床へ変更しています。穏やかな瀬戸内の海をすぐそばに眺めることができる絶好のロケーションですが、津波や高潮の心配があるため1階はすべて天井の高い駐

車スペースとし、2階に玄関・受付・外来・検査・薬局部門、3階にリハビリ・透視・給食・管理部門と訪問看護ステーション、4階に急性期病棟と手術室、5階に療養病棟を配置しています。病院概要は以下の通りです。

標榜診療科目は内科・外科・整形外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・発達小児科です。常勤医師の確保が難しく、また高齢化も進んでおり、山口大学等から多くの非常勤医師を派遣していただくことで、何とか運営できています。平均外来患者数は1日127名、入院患者は1日平均78名、平均在院日数は一般病棟で18日程度となっています。また、令和5年4月から院内標榜として総合診療科を追加いたしました。看護配置は10対1、急性期一般入院基本料4、療養病棟入院基本料1、地域包括ケア入院医療管理料1を算定しています。

今回の新型コロナウイルス感染症に対しては、同じ病院事業局内で運営している東和病院が県の病床確保計画において入院受入医療機関となったため、当院では救急を含めコロナ以外の一般患者に対応することといたしました。コロナウイルスが5類になった令和5年5月8日以降は県内すべての病院がコロナ患者に対応することが求められているため、当院ではベッド数5床確保して中等症Iまでの患者に限り入院対応を行っています。

平成22年に現在の病院へ新築移転して以降ずっと赤字経営が続いていましたが、令和に入り交付金をいただいた上での決算が黒字に転じています。コロナ禍で患者数は一時激減しましたが、結果的に収支は黒字を維持することができました。その理由についてはさまざまな要因が絡んでいると思われませんが、救急患者を積極的に受入れ、かつ、地域包括ケア病床を導入したことが大きな転機になったと考えています。

周防大島町においても過疎化・高齢化と人口減少が未曾有のスピードで進展しています。現在経営コンサルタントも加わり公立病院経営強化プランの策定中ですが、今後の医療ニーズに合わせて病院の規模や形態、機能を調整していかなければなりません。当院に求められている病院機能は、地域住民の健康を保つ安心・安全な医療と暮らしを支える地域包括ケアの提供です。平成24年から毎月開催している地域包括ケア会議では近隣の施設関係者や介護支援専門員に加え、地域の健康増進課の保健師に参加していただき、多職種での連携をはかっています。

今後、当院のような地方の小規模病院では総合診療医の役割が非常に期待されています。当院は県立総合診療センターの長州総合診療プログラムの連携医療機関として登録しています。また令和4年発足した日本地域医療学会の認定する、山口県ではまだ2つしかない地域総合診療専門医「専門研修プログラム」研修施設として登録されました。今後、山口大学医学部とも協力して総合診療医の育成に力を入れていきたいと考えています。霜仁会会員の皆様にはこれからも引き続きご指導・ご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

印刷を企画から在庫管理・発送まで

# 一括サポート!

まずはお気軽にご相談ください。

## 瞬報社オフリン印刷株式会社

[本社] 〒754-0002 山口県山口市小郡下郷2410番地  
TEL 083-972-5678 FAX 083-973-1912  
[営業所] 広島・下関物流センター

医書のことなら全てお任せ下さい。

- 常時 10,000点の在庫。
- 便利な試覧制度と即日納品も可能なスピーディー宅配便。
- インターネットによる医学書の最新情報の提供と注文が可能。

《日本医書出版協会認定》  
《医学・看護学専門書店》

# 井上書店

宇部店 〒755-8566 宇部市南小串2丁目3番1号  
TEL (0836) 34-3424 FAX 34-3090  
e-mail : ube @ mm-inoue.co.jp  
小倉店 〒802-0077 北九州市小倉北区馬借2丁目1-20  
TEL (093) 533-5005 FAX 533-9789  
e-mail : kokura @ mm-inoue.co.jp

[ホームページアドレス]  
<http://www.mm-inoue.co.jp>

誤操作による接続部外れリスクの低減のために

## シニアプラグ™ AD protect



一時的名称: 輸血・点滴・カテーテル用アダプターセット 販売名: シニアプラグAD 医療機器登録番号: 229A02200004  
テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区神宮前2-44-1 [www.telmo.co.jp](http://www.telmo.co.jp) 記載されている社名、商標名等は、テルモ株式会社およびその子会社の商標または登録商標です。 ©テルモ株式会社2020年5月

ご結婚・ご宿泊・会議・会食に

# 国際ホテル宇部

☎0120-375931  
山口県宇部市島1丁目7-1  
<http://www.kokusaihotel-ube.co.jp>

## 医療関連事業

疾病の診断から治療までを担う

ニュートラシューティカルズ関連事業  
日々の健康維持・増進をサポートする

## 両輪で身体全体を考える

世界の人々の健康に貢献する  
トータルヘルスケアカンパニーを目指します。

Otsuka-people creating new products  
for better health worldwide

<https://www.otsuka.co.jp/>



世界中の人々の  
健康で豊かな生活に貢献する

イノベーションに情熱を。ひとに思いやりを。

 第一三共株式会社

# 山口大学医学部霜仁会の 会員総合補償制度

**中途加入受付中!** 中途加入の場合、毎月20日までにお申込みいただくと翌月の1日が補償の開始日となります。

団体割引※が適用されるため、**保険料が割安**です!!

※団体割引は毎年変動する可能性があります。本チラシに記載の団体割引は、2023年4月1日～2024年4月1日までに保険始期のあるご契約に適用されます。



**産業医等活動保険にもご加入できます!**  
(勤務医師賠償責任保険任意オプション)

会員総合補償制度のおかげで安心して医療に従事できます

**万一の医療事故を補償**

**医師賠償責任保険**  
(勤務医向け)

**団体割引 20%**

地震や日常生活による**ケガ**・**携行品** 賠償責任を補償 **団体割引 5%**

**傷害補償**

- ◆国内外、24時間、事故によるケガを補償します。(地震・噴火・これらによる津波によるケガも補償します。)
- ◆ケガ以外にも携行品の損壊など、様々なリスクを補償します。
- ◆年齢にかかわらず保険料は一律です。

働けなくなった時の**収入**を補償 **団体割引 10%**

**所得補償**

- ◆病気やケガで就業不能となった場合に、先生方の所得を補償します。
- ◆入院はもちろん、自宅療養もカバーできます。
- ◆ご加入の際、医師の診査はありません。(健康状態告知のみ)。

万一の**がん**・**病気**・**ケガ**を補償

**がん補償**

- ◆がんと診断されたとき、診断保険金が支払われます。
- ◆入院保険金は1日目から何日も補償されます。
- ◆手術保険金は何回でも補償されます。(手術の内容・種類によっては回数の制限があったり、お支払の対象とならない場合があります。)
- ◆ご加入の際、医師の診査はありません。(健康状態告知のみ)。

長期働けなくなった時の**収入**を補償 **団体割引 10%**

**団体長期障害所得補償**

- ◆病気やケガで就業障害となった場合に、先生方の所得を補償します。
- ◆長期にわたり(最長5年)生活費をお付けします。
- ◆ご加入の際、医師の診査はありません。(健康状態告知のみ)。

**医療補償**

- ◆病気だけでなくケガによる入院も補償されます。
- ◆入院保険金は入院1日目から補償されます。(限度日数あり)。
- ◆ご加入の際、医師の診査はありません。(健康状態告知のみ)。

突然**介護**が必要になった時に**保険金**をお支払 **団体割引 10%**

**介護補償**

- ◆公的介護保険制度に基づく要介護2以上の認定を受けた場合
- ◆東京海上日動所定の要介護状態(要介護2用)と診断されその状態が90日を超えて継続した場合

いずれの場合、保険金(一時金)をお支払いします。

詳細はパンフレットをご覧ください。この広告は医師賠償責任保険、産業医等活動保険、団体生活総合保険の概要についてご紹介したものです。詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡しする保険約款および協定書によります。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。尚、ご不明点等がある場合には、取扱代理店までお問い合わせください。

申込書類・資料のご請求やお問い合わせはお電話もしくはメールで下記取扱代理店までお願い致します。

**お問合せ先・取扱代理店**

**株式会社パイオニア** (平日)午前9時～午後5時  
〒103-0021 東京都中央区日本橋本町 4-4-16 小泉第2ビル 3階  
TEL: 0120-010-938 FAX: 0120-921-051  
http://www.pioneerltd.com yamada@pioneerltd.com

**引受保険会社**

**東京海上日動火災保険株式会社**  
(担当部) 医療・福祉法人部 東京都千代田区三番町6-4 〒102-8014  
TEL: 03-3515-4143 www.tokiomarine-nichido.co.jp  
募集文書番号: 2023年2月作成 22TC-101637

いついかなる時も、いちばんそばに。

To Be a Good Company



**東京海上日動**





**Better Health,  
Brighter Future**

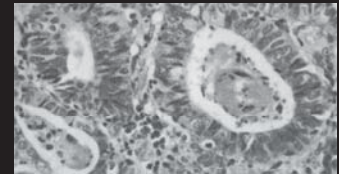
武田薬品工業株式会社  
www.takeda.com/jp



**ANA  
CROWNE PLAZA®**  
AN IHG® HOTEL  
UBE

ANAクラウンプラザホテル宇部  
〒755-8588 山口県宇部市相生町 8-1 Tel:0836-32-1112 (代)

# 病理組織・細胞診検査 動物実験研究用病理標本作製



## 地域医療に貢献し、 共に発展する検査センター

登録No.100号の登録衛生検査所として病理検査部門の検査を行っています。各種臓器の生検、手術標本はもちろんのこと、研究用試料も扱っています。また、細胞診検査においても各種検体を扱っています。

## 責任が持てる標本作り

最新の設備を導入し、それらの機器は常に管理され、運用されています。ステップ毎に管理された行程は、日々の仕事を円滑にし、精度の高い検査情報として提供致しております。

## すばやい対応・迅速・正確

持ちこまれた検査物は大事なお客様です。検査別、材料別に適した処理を迅速に行います。受付から結果報告まで一貫したシステムで対応しております。

## 標本が教科書

細胞診では毎日の業務の積み重ねがよりよい結果をもたらします。より豊富なコメントと診断精度の向上に日夜努力しております。

### 検査項目

- 細胞診：婦人科
- 細胞診：一般（呼吸器・泌尿器・体腔液・その他）
- 病理組織診断：各種臓器の病理組織検査  
特殊染色（免疫染色法を含む）  
ER、PgR、HER2染色法
- 研究用病理組織標本作製  
※詳細は検査案内書参照

### 結果報告

- 受け取りから結果報告まで  
細胞診：2～3日  
病理組織診断：3～4日  
（脱灰脱脂や特殊染色が必要な場合は多少時間がかかります）  
※お急ぎの場合はその都度対応いたします

組織、細胞診検査の集配業務行っております。

各種依頼用紙、試料瓶などはご一報頂ければお届けします。新規の医療機関でもお電話頂ければすぐに伺います。

※詳細は検査案内書を参照してください。検査料金は当センターの検査料金規定によります。

# (社)霜仁会検査センター

〒755-0046 宇部市南小串1丁目2-11 霜仁会医学交流会館2F  
TEL 0836-31-7510 FAX 0836-31-7590

# ニューフェイス

## 卒業臨床研修の体験談

山口大学医学部附属病院 救急科

友景塚人

私は山口大学を卒業後、宇部興産中央病院で初期臨床研修をさせていただきました。総合診療科、救急科といったジェネラリストへの道を志し、研修内容の充実した同院での研修を希望しました。また、自身の生まれた病院、母の手術も行っていたいただいた病院ということもあり強いご縁を感じました。

救急外来での研修は研修医が主導で方針決定までアシメントすることが求められ、その経験が現在の自身の診療にも大きく役立っていると感じております。

同期の研修医にも恵まれ、研修医室は常にカンファレンス状態で、診療での疑問や相談が飛び交っていました。とても素晴らしい環境で2年間の研修を修了できたと思います。

医学部時代に母が突然死し、なぜ亡くなったのか、どうすれば助けられたのか、その答えを探しながら



右から2番目が友景です

私は山口大学を卒業後、山口大学医学部附属病院で初期臨床研修をさせて頂きました。自由に研修スケジュールを組みたすき掛けで市中病院と大病院をまわることができ、common senseから専門性の高い疾患まで幅広く勉強できることから希望しました。1年目は山口県済生会下関総合病院で研修し、救急対応では様々な疾患のファーストタッチを一通りさせて頂き非常に勉強になりました。先輩とペアで内科・外科の日直直に入り、指導医の先生方に知識や手技を教

えて頂きながら初期対応が身についたと思います。度胸もつきました。ローテーション科でも各分野を丁寧に勉強できました。充実した内容の濃かった1年で自分にとってこの先診療にあたる上でとても大切な経験になりました。2年目は志望科であった小児科を長くまわらせて頂きました。こどもの総合医で幅広い疾患をみることで、各専門

分野もあることが魅力だと思っています。子どもたちのために全力で診療にあたる優しく熱心な先生方ばかりで、自分もそんな先生方のようになりたいと思います。今後は小児科医として、子どもたちがすくすく成長していく手助けができるよう頑張ります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願

い致します。済生会下関総合病院 <https://www.simo-saisei.jp> kajor.jp

## 研修を振り返って

山口大学大学院医学系研究科 小児科学講座

御前 萌



第78回医学祭実行委員会委員長

医学科 四年 足立大地

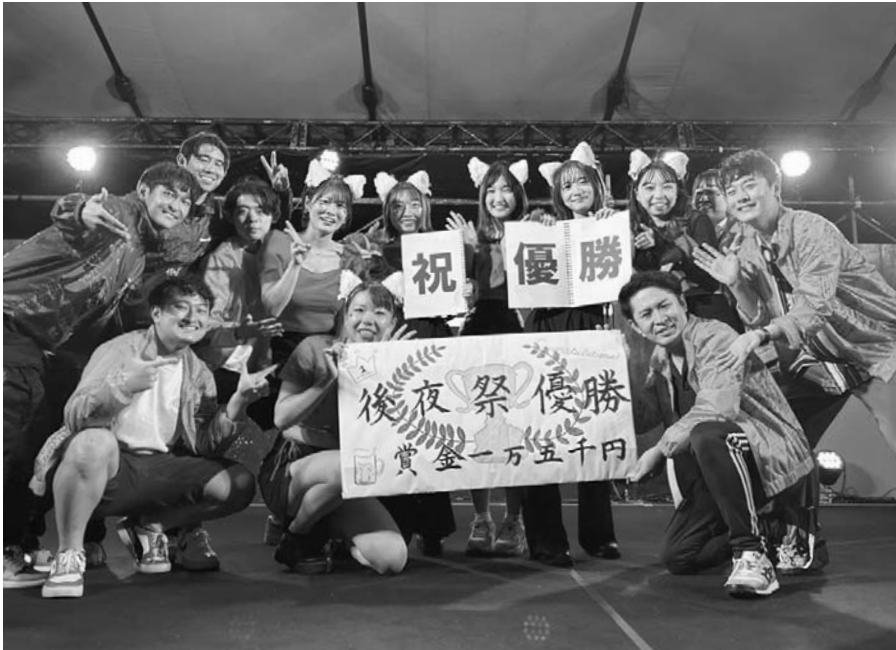
# ジェネシス

第78回医学祭は10月6日から8日まで3日間にわたって開催されました。本年度の医学祭のテーマは「三位医師 溢れるeYUMEを」とさせていただきます。また本年度も医学祭は医学会との合同開催とさせていただきます。準備に苦戦することも多く、たくさんの方に協力いただき成功を治めることができました。お力添え、ご指導いただきました皆様、誠にありがとうございます。また医学祭にご支援いただきました皆様、誠にありがとうございます。6日の前夜祭では部活動別に1年生によるダンスコンテストが行われました。多くの1年生に参加いた

たいただきました。また本年度も医学祭は医学会との合同開催とさせていただきます。準備に苦戦することも多く、たくさんの方に協力いただき成功を治めることができました。お力添え、ご指導いただきました皆様、誠にありがとうございます。また医学祭にご支援いただきました皆様、誠にありがとうございます。6日の前夜祭では部活動別に1年生によるダンスコンテストが行われました。多くの1年生に参加いた

前列向かって右から2番目が御前





作り体験会を行いました。子供たちが1から好きな色の石鹸を自分で作ることや、学問や実験の楽しさを知っていただける良い機会となりました。他にも多くの企画が行われましたがすべて大成功を治めることができました。

最後に、伝統ある山口大学医学祭の実行委員長を務めさせていただきありがとうございました。

うございました。準備から本番まで何度も壁に当たることがあり、お叱りの言葉やご指導、ご協力をたくさんいただきました。すべてが人生においてかけがえのない経験となりました。医学祭に携わっていただいたすべての皆様に熱く御礼申し上げます。ありがとうございました。

本年度の医学祭副実行長を務めました、草野智裕です。この度は山口大学医学祭にご来場いただきまして誠にありがとうございました。

さて、本年度の医学祭は私たちにとって2度目の医学祭でした。昨年の医学祭が大盛り上がりだったため、今年も良い伝統を引き継いでいけるかとプレッシャーを感じておりましたが、準備から当日まで同期や後輩と医学祭という一つのイベントをみんなで作り上げていくということにやりがいを感じられ、横や縦のつながりも広くなりとても充実した時間を過ごすことができました。また、昨年の医学祭幹部である泉本さんや木村さんをはじめ多くの先輩方にもお力添えしていただきました。本当にありがとうございました。

来年も頼れる後輩たちが医学祭という山口大学医学部



第78回医学祭実行委員会副委員長

医学部 四年 草野智裕

の良き伝統を引き継いでくれることを楽しみにしております。



最後にになりましたが医学祭を実施するにあたり多方面の方々にご尽力いただきましたことを、この場をお借りしてお礼申し上げます。今年度は、イベントブルゾンの背面に地域のクリニック様のお名前を掲載させていたたりチラシを作成して一般の方や地域の中学高校に配布したりと、実行委員会として新しい取り組みをさせていただきました。不慣れな点もありご迷惑をおかけした部分があったと思いますが、医学祭が無事開催できたことは地域のクリニック様や事務の方々の多大なご協力の賜物と存じます。本当にありがとうございました。



お祭りダンパ パートリーダー

医学部 四年 梶未地

今年度のステージ企画の責任者を担当させていただきました。今年度は、制服コンテストとこの度は78回山口大学医学祭にご来場頂き誠にありがとうございました。学生のみならず地域の皆さん並

にOB、OGの皆さんがたくさんご来場いただき、大盛況で終えることができました。地域多数の協賛店にご協賛をいただき、地域ぐるみでステージ企画を盛り上げていけたと感じております。今年からの新企画として、制服コンテストと部活対抗早食いがありました。制服コンテストでは、制服を着て披露する



校出身でJKを見たことがない自分からしたら感無量でした。アーティストの novelbright は 1000 人を超える来場者があり、学内の生徒だけでなく、地域の方々にも楽しんでいただきました。

新たな企画を考案することや、昨年を超える企画を作るが大変でしたが、

お祭りダンパ 副パトリリーダー

医学科 四年 西田裕香



お祭りダンパは主にステージ企画を担当し、2か月前から当日までダンパ全員で企画を作り上げていきます。今年度のテーマは「三医一体」ということで、医学科、保健学科（看護、検査）の3つの学科が学年、部活を問わず全員で医学祭を作り上げていくことを目標に準備を進めていきました。医学祭が終わってから

も違う学科、違う学年の皆さんが仲良さそうに交流しているのを見て、今回の目標は達成できたのではない



医学展示パートでは、ドクターヘリ見学ツアーと医学祭中に行われた様々な展示の中から人気の高かった



医学展示 パトリリーダー  
医学科 四年 夏山穂乃香

昨年からようやく開催が可能になった医学祭が今年も無事開催でき、多くの方に足を運んで頂けたことに嬉しく思います。広報パートでは、マスクミヤや行政に後援協力を頂くこと、医学祭の開催をより多くの方に知っていただくことを目的に活動して参りました。後援とは、イベントが問題なく進むように、企業・団体などに応援していただくことを指し、後援協力を頂い

広報 パトリリーダー

医学科 四年 川上日菜子



子を表示しているパネルを見学していただきました。また、パネル展示については、救急科の先生と運航管理室のご協力のもと、スライドを追加しました。地域の方にドクターヘリについてより深くご理解いただけたいとは思っていません。また、今年度から医学祭の中でも一番人気のあった展示を表彰する取り組みを篠田医学部長のご協力もと行いました。今年はおもしろプロジェクトの子ども科学教室、小野茶石 齋づくりが医学部長賞を受賞しました。参加者の楽しそうな姿がとても印象的でした。末筆ではございますが、展示、表彰などにご協力いただいた方々に心より感謝申し上げます。



# クラブ紹介

Code Orange

保健学科 四年  
安 楽 陽 帆



山口大学医学部Code Orangeの代表を務めさせていただきました。保健学科4年の安楽陽帆です。

Code Orangeは現在5年生2名、4年生6名、3年生2名、2年生2名、1年生3名の計15名で活動しております。主な活動内容として、一次救命処置や心息手当てなどを学んだり、医学祭やイベントを通して一般の方や学生に広めたりする活動を行っています。

現在、定例会と呼ばれる定期的な勉強会は月1〜2回昼休憩時、医進館2階の談話室で行っています。また、イベントにも随時、参加しています。今年度は、初の試みとして、運送業の保健師の方と共同で企画し、従事者の方々と対象に、BLSと熱中症の講習



会を実施しました。

BLS講習会実施時、運送業に現役で勤めていらっしゃるパワフルな従事者の方々が、一般の方や学生と比べ、しつかりと深く胸骨

を圧迫できていらっしやうたことは、とても印象的でした。また、運送業は熱中症にかかりやすい職業です。熱中症の講習会実施時は、「スポーツドリンクや経口補水液、麦茶などを飲む際のタイミングで飲めばいいのか？」など積極的に質疑応答する場面もみられました。それだけ従事者の方の関心が高いテーマだったのかなと考えています。医療者としての視点を加えながら、対象者の特性や課題、理解度に応じて、説明していくことの難しさと面白さを体験できました。

その他にも今年度はイベントとして、オープンキャンパスでは高校生を対象にしたBLS講習会を実施したり、医学祭では一般の方々も対象に加え、BLS講習会を実施したりしました。コロナ禍でほとんど全く活動をしていない世代が幹部になり、右も左も分からない状況下、先輩方の協力もあり、今年度は多くの活動を実施することができました。とはいえ、BLS選手権をはじめ、活動に参加できていないものも多くあります。これから少しずつ活動の幅を広げていきたいと思っております。今後ともよろしく願っています。

加えて、顧問である藤田先生をはじめとしたOB、OGの方々が築き上げてきたものがあり、今の私たちが、私たちの活動を支えてくださる全ての方に心より感謝申し上げます。

# クラス会報告

## 四五会

楽しいクラス会の様子を八〇〇字程度にまとめて写真を添えてお送りください。

令和5年8月26日(土)、周南市遠石会館で4年ぶりのクラス会を開催(幹事・梅原、赤尾、伊東・敬称略、以下同)。参加者は17名。

はじめにこの4年間に亡くなった会員4名(木本達也、藤山哲夫、松田泰雄、林田重昭)のご冥福を祈り黙祷。

宮本君の乾杯音頭の後、宴が進み近況報告に入る。仕事、病気、趣味などのお披露目で、あつという間に2時間半が経過した。赤尾伸二・徳山医師会病院で元気に仕事。孫6人。週1回テニスで体を動かしている。梅原豊治・赤尾と同病院で週3日勤務。テニスは両膝人工関節でサマにならないが、旨い酒と友人との集いのため続けている。モナコテニスクラブに夫婦で招待され、ニースも観光予定。加茂洋志・おおむね元気。椎間板ヘルニアは保存的治療で魚釣りができるまでに。週3日仕事、あとは女房の小言を聞いて過ごす。

寺嶋廣美・久しぶりの出席。山大で良い友に恵まれ幸せ。卒後は九大に。現在、原三信病院でがん放射線療法と温熱療法担当。宮本龍彦・3年前閉院、徳医病(週2日)の後、2年前に娘のいる旭川へ。検診医を少し。楽しみは図書館、ウォーキング。草場泰之・長崎にやっと新幹線が開通。まだ一部未開通。佐賀の人、全通に協力してくれないかな。前立腺がん(PC)は60歳で60%、80歳で80%、100歳で100%罹る。あまり気する必要はないです。属 佑二・週2回診療。畑仕事で今年熱中症になりかけた。物忘れがひどく、女房に聞きながら、なんとか元気で「食・飲酒」を楽しんでいる。井之川(旧姓吉崎) 廣江・週3日診療と県医師会や関連団体の監事。最近家事を頑張っている。元気だがGTPが高い。〇〇ようと努力中。愛犬・猫を失い悲しい。今はダックスフントとポメラニアン。昔勤務した八幡浜病院を娘家族と訪問。看護師多数と再会。現在福岡天神がクリニックで遺伝子治療・光療法担当。光療法は患者により奏功するのに驚いている。前山豊明・今春体重が4kg減少するも、とりあえず検査では異常なかった。ただ、親しい先輩が突然亡くなりショック。家業は息子に譲ったがよく呼び出され、患者から「元気でいて」と慰められる。最近家事をよくやっている。

徳永(旧姓吉岡) 三千子・56歳で皮膚科クリニックを閉院。2年後に主人が亡くなり、三男家族と生活。仕事は精神科病棟週2日。8年前に太極拳にのめり込んだが、今は糸島の海を眺めている。坂部武史・仕事は週5日。喜寿を記念して趣味の絵を画集にした。偽痛風で昨夜激痛があり出席が危ぶまれたが、皆さんに会えて嬉しい。飯田洋三・半年前に死にかけた。PC疑いで生検後帰宅。その後高熱、意識障害で家内が救急車を要請。幸い生還でき、家内は「神様」と感謝している。現在認知症患者など週4日診療。ど

四七会

つちが患者かわからなくなつては困るが…。  
野田正紀…重症心身障害児施設に勤務。みたことのないような患児に戸惑ったが、今はなんとか頑張っている。PCで寺嶋君の息子さんにお世話になつてい

2023年9月17日にANAKラウンプラザホテル宇部のコンフォート(15階)にて、47会の同窓会を開催しました。

た後、出席者はそれぞれ近況報告を行いました。同級生全員が後期高齢者になりましたが、出席者は全員現役であり、開業医や病院・施設の勤務者でした。二次会は、同じ階のワンファイヴで1時間半ほど談笑できました。

翌日の9月18日(敬老の日)の午前中には、篠田晃医学部長、松永和人附属病院長、佐藤元則事務部長と事務部の方々のご案内で、医学部の新講義棟、新病棟(A棟)のオーデトリウム(262席のホール)、同病棟屋上(14階)のヘリポートをご案内して頂きました。参加者は大感激して帰路に着きました。

3年ぶりの開催で、出席者は18名で、皆さん元気で出席でありました。会の冒頭、故小林淑子さん(2020.6.逝去)、故有山重美君(2021.10.26.逝去)のお2人の在りし日をしのぶとともに、黙とうを捧げました。

加来浩平 卒後50周年の節目ゆえか多くの参加者があり、素晴らしい会であった。それぞれの近況を聞くにつれ、自身も含め相応の年齢を重ねたことを実感した。互いに数十年ぶりの再会が多々あったにもかかわらず時空を超えた気の置けない安心感が終始漂っており、同級生のきずなの深さを見た思いがした。

浜田義之…緑内障で失明の危機を属君に助けてもらった。昨年台風時、片付け中尻餅。腰椎圧迫骨折で苦しんだ。他にも困りごと(X)があるが、ごまかしながらやっている。

年行われていた同窓会が一時中断され、4年ぶりの開催となりました。私たちの同窓会は各地で開催されて来ましたが、今回は卒後50周年記念(実際には令和4年度)として「47会ホーム

翌日の9月18日(敬老の日)の午前中には、篠田晃医学部長、松永和人附属病院長、佐藤元則事務部長と事務部の方々のご案内で、医学部の新講義棟、新病棟(A棟)のオーデトリウム(262席のホール)、同病棟屋上(14階)のヘリポートをご案内して頂きました。参加者は大感激して帰路に着きました。

心よりご冥福を祈ります。次に卒後50年の節目に、お世話になった山口大学医学部に、医学教育の充実と発展のために寄付をしてはどうかという提案がありました。協議の結果、この活動に四八会も参加することに決定しました。趣意書等書類がお手元に届いていると思いますが、どうか多くの方々にご賛同をいただき、ご寄付をお願いします。

中山慶明 皆様にお会いできてうれしいです。50年間のことが次々と浮かんできます。これからも元気で頑張ります。今は農業に興味を持っています。

安井平造 コロナ禍で延び延びになっていたクラス会に、卒後50年の冠が付きました。私には、へえー50年も経ったのが実感です。卒後初めて会う旧友が多く、楽しい一夜でした。また来年会いましょう。

井之川義典…物忘れがひどく、メモしながら過ごしている。皆の名前が思い出せないと困ると思つていたが、会つて顔を見ると皆すぐわかり、楽しんでる。

で、学生生活を送った宇部での開催となりました。また、先輩のクラスが行つたように卒後50周年記念事業として、お世話になった山口大学医学部の発展と教育充実のために、47会で寄附を募ることに致しました。

今回は私ども2名が世話人でしたが、今回は川崎医科大学の園尾博司君の世話により、岡山県で開催することになりました。

宴会では乾杯の後、出席者に近況、感想等のご挨拶をいただき、楽しいひと時を過ごしました。一人一人の挨拶の内容は記憶できないので、当日本人によりの感想文、後日のメールなどでの近況報告等を紹介したいと思います。敬称を略し出席番号順に掲載。

西岡和恵 女医3人で皮膚科クリニックを開業しています。まだ働いています。アレルギー、接触性皮膚炎の診療を楽しんでいます。

延び延びになっていたクラス会に、卒後50年の冠が付きました。私には、へえー50年も経ったのが実感です。卒後初めて会う旧友が多く、楽しい一夜でした。また来年会いましょう。

伊東武久…50年間婦人科が緩和医療を続け、9月に協会から表彰を受ける。今一番好きなことは音楽(ドラム)で、月3回プロとライブ。今や生きる「かて」。皆さんも趣味があれば是非続けましょう。

同窓会の出席者は、安達博信、小川健治、河野秀親、幾世橋篤、榊信廣、園尾博司、高橋睦夫、高良英一、土井一輝、浪花志郎、平田牧三、福田安雄夫妻、福本陽平夫妻、前川剛志、又吉康俊、松原宏、水田英司、萬忠雄の計20名でした。前回の同窓会後に亡くなった2名を含めて同級生6名に対する黙祷を行つ

今回は卒業後50年になる節目の年で、記念クラス会とし、令和5年9月23日に地元宇部市のANAKラウンプラザホテルで開催いたしました。コロナ禍のため

入澤淑人 一昨年の8月で解剖屋としてのメスを捨てました。現在は年金生活で医者事とは無縁な生活を送っています。

松田昌子 山口大学の保健学科を定年退職後、宇部市と山口市の病院で、女性外来と循環器内科外来で診察しています。知力・体力の衰えと相談しながら、もう少し患者さんと関わってみたいです。

た来年会いましょう。渡邊徳武 もう50年ですか、みんなの元気な姿を見て楽しくなりました。いつまでも元気に参加したいと思っています。

後記…それぞれ高齢者ライフを楽しみ、元気で来年の再会を!! (坂部武史)

本年は卒業後50年になる節目の年で、記念クラス会とし、令和5年9月23日に地元宇部市のANAKラウンプラザホテルで開催いたしました。コロナ禍のため

入澤淑人 一昨年の8月で解剖屋としてのメスを捨てました。現在は年金生活で医者事とは無縁な生活を送っています。

宮内文久 2022年3月、愛媛労災病院を退職し、6月からJCHO宇和島病院で働いています。それまでは産婦人科でしたが、総合診療科に衣替えしての勤務と

山本眞一 広島市中区で内科クリニックを開院して15年になります。卒後半世紀になりましたが同級生に合うとタイムスリップしたように学生時代が鮮明に浮かび上がり、感慨深く会がとも短く感じました。年齢の関係上、今後の健康状態は誰もが未知数ですが同じ気持ちでこれからも持ちたいですね。

編集後記 わたくし小田は現在、法人の関連施設の老人保健施設で働いております。現役といえは現役かもしれません。この50年大病もなく元気で働いています。写真は50年前の卒業時

四八会

(写真はおまかせ)

(写真はおまかせ)



とクラス会当日の写真です。もしもこの会報記載に漏れている方がいらっしやいましたらごめんなさい私のミスです。お許しください。来年のクラス会は松山での開催予定です。

(小田悦郎)

五三會

2023年9月30日山口市のかめふくオンプレイスで昭和53年卒/47年入学第13回同窓会を行った。教養時代は読売ジャアッツが日本シリーズ連勝中、テレビドラマ「必殺仕掛人」や田宮二郎主演「白い影」を自転車で友人下宿に見に行っていた、ラジカセからはブレイクしたばかりの井上陽水の「心もよう」「氷の世界」などが流れていた。会

はコロナ禍で4年ぶり、23人が集い旧交を温めた。出欠葉書に氏名無しが数枚あり。まず亡くなった学友12人に黙祷を捧げ、世話人江崎隆朗君が挨拶し霜仁会会長福田進太郎君の挨拶と乾杯の音頭で開宴。近況報告では現役入学者も70歳に達し恒例の病歴披露に加えて退職・継承・閉院の話が多かった。参加できないが近況を寄せ

てくれた学友 永井(浅野)純子・そろそろリタイア、昔ポツチャリ、今は痩せすぎて筋肉をつけない 江口誠一・今年3月から老健勤務、来年また病院勤務予定 大野博嗣・閉院し年金暮らし 加藤雅俊・若かりし頃(ひげの加藤君)を記憶されていることに驚きと懐かしさを覚えた。薄(白)頭白髭髯の身になり日々を恙無くやり過ごしている 平石(後藤)禎子・勤務医 近藤穂積・半分隠居、何を

するのも億劫 近藤正彦・夫婦でフルマラソンを楽しんでいる 齋藤稔・古希を迎え体力衰えを実感、終活始めた 塩田雄太郎・椎間板ヘルニア・緑内障・アレルギー性鼻炎・AZ認知症で苦しんでいる 瀬戸口洋一・3年前心筋梗塞でセント留置、7月夫婦で富士山登山、11月に福岡マラソン予定、開業24年 今一番患者が多い 高尾明・開業37年 仲田行克・60歳まで小児科医、以後精神科で半日勤務 永井理博・開業し30年そろそろやめようか

西川恵子・5月に緑内障手術しパートで勤務 西川益利・息子世代の指示のもと孫世代のナースとのんびり楽しく働いている 原田積夫・初孫誕生。前立腺癌後遺症で遠方に出かけるのが不安 平石守・勤務医 廣田秋彦・17年春島根大定年退職を期にリハビリ学校非常勤も辞めた。19年イタリヤ旅行 別府猛・現役、6月夫婦で山口県を訪ね懐かしくて涙が出る程だった 本田正明・長男は国循、次男美容外科開業、医院継ぐ者なし、80歳までは頑張る 溝口哲郎・少し疲れたので業務縮小 向井晃太・そろそろ引退 安野勇・介護の仕事 以下参加者の近況、写真の前列右から 福田進太郎・霜仁会会長&山口大同窓会会長、ラグビーO B会で明日も試合に出る 清水一朗・開業33年、後継者を探している 味生俊・愛媛労災退職後新居浜市で内科開業8年目 東芳史・月十数回当直して居る。学生時代に作詞作曲した「雪の瑠璃光寺」がカラオケ配信 田村晴代・下関で産婦人科無病、週に3回半日外来 山田(播磨)美津子・伊丹市で婦人科開業、宇部が実家で時々帰る 江崎隆朗・開業し18年、娘が手伝い。孫4人、日一万歩と節酒 松尾清巧・孫世代の子どもを診ている、時々山登り 中列右から 京谷泰明・65歳で神戸市にて精神科を再開業 瀬尾勝弘・小倉記念病院30年勤務、来3月常勤終了。卒業以来の霜仁会期別代議員を交代希望 八坂英道・子ども2人医者だが後継しないと云われた 多田正広・埼玉在、病院勤務・読影・3箇所の健診で多忙 片山和裕・閉院し5年、閉院も金がかかる、月1回健診バイト、時々国内旅行 岡本潔・退職しフリーター、県内各地健診 澤田英明・腎移植し元気に自然の豊かさを感じつつ働いている 大城研二・結石が治ったばかり 松阪茂・広島で開業29年、去年白内障、コロナとデジタル対応に追われる 城戸研二・山口労災勤務



ぬ」を朗々と歌い上げた。二次会はイソズバーにて15人参加。今回は関西で京谷君が開催予定、それまで誰も死んではならない、元気でまた会いましょう。

(松尾清巧)

H元会

平成元年卒業組は、学生時代から学業優秀にもかかわらず人柄が良く世話好きという稀有な人材に恵まれ、コロナ前は、きつちり3年毎に同窓会が開催されてきました。なので、5年ぶりの今回は、満を持しての初の県外開催。現地引き受けは、北九州で開業の國廣充君。そしていつもの同窓会世話人会の皆さん、山口県組と北九州組が、忙しい中幾度も打ち合わせと下見を重ね、9月17日の日曜日、國廣君が1年前から予約してくれたJ.R九州ステーションホテル小倉において開催されました。この学年での途中下車組、途中乗車組(私もです)にも呼びかけがあり、一次会参加者は44名。二次会は36名、三次会も28名と皆が楽しい時間を過ごしました。

司会は、原田和佳君と古谷彰君の名コンビ。最初

に、2021年2月に逝去された森信謙一君に全員で黙祷しました。彼はカメラが趣味で卒業アルバム編集を一手に引き受けてくれた大切な仲間でした。開会挨拶は國廣君、乾杯は真角正君。恒例のテーブル毎の近況報告は、職業柄、制限時間内に各自きつちり仕上げていきます。幼いお子さんのため死ぬまで働くつもりという猛者や毎日禁酒の24時間在宅診療医、目をキラキラさせて語る推し活、みやびやか着物姿、輝いています。我らまだまだ現役世代ですが、定年や承継問題、親の介護、健康についての話題には、時の流れを感じます。

も、故大川博通助教です。「原田法師 解剖に試験に追われ早や冬か 今耐えて待つ我が世の春を」返歌 生理振る生化もさかず解剖も 点くれないとしくめくるとは。「上田啄木 生理学大川端の知らずなに 我泣きぬれて紙とたわむる」返歌 たわむるにコピーをとりて そのあまり重きに泣きて三歩歩まず」。

各自の和歌に卒業アルバムからの顔写真を添えた傑作スライドを古谷君が披露し、会場内は最高潮。大笑いしながらも、研究者らしい雰囲気であいらした大川先生のお姿が思い出されます。そして40年近く前の若い友や自分の姿も。アラカンの心に染み入るプレゼントでした。世話人会の皆様、本当に有難うございます。長年『専一百人一首抄』を保管し提供してくれた古川(藤田)美佐さん、中野(宮崎)朋子さんに感謝です。ホッチキス止めの手作り感満載のこの冊子は大事にしますね。

今回は東京開催です。皆様、元気でお会いしましょう。

(長谷川(盧)奈津江)

お、作者に筆名を授け、返歌をつけてくださったの

お、作者に筆名を授け、返歌をつけてくださったの



四七会



四五会



H元会

編集後記

2024年度は2年毎に行われる診療報酬改定の年にあたります。昨年末の政府方針では医師や看護師などの人件費などに回る「本体」部分については0・88%の引き上げを、薬代などにあたる「薬価」部分は1%程度の引き下げで調整しており、診療報酬全体ではマイナス改定となる見通しです。また介護報酬は1・59%の引き上げで調整されていますが、介護職の低い賃金水準を引き上げるに足るとは考えられませ

訃報

- 平本恒喜先生(昭24年卒) 令和2年1月4日逝去
- 池田昌三先生(昭31年卒) 令和4年9月逝去
- 緒方正道先生(昭26年卒) 令和5年4月1日逝去
- 渡久山洋子先生(昭55年卒) 令和5年7月1日逝去
- 森 文樹先生(昭49年卒) 令和5年7月26日逝去
- 西村博通先生(昭29年卒) 令和5年8月8日逝去
- 田村京子先生(昭47年卒) 令和5年8月22日逝去
- 清水 暢先生(昭58年卒) 令和5年10月5日逝去
- 山本一男先生(昭32年卒) 令和5年10月8日逝去
- 中山俊憲先生(昭59年卒) 令和5年11月2日逝去
- 矢田部左近先生(昭57年卒) 令和5年11月2日逝去
- 岸 文雄先生(昭53年卒) 令和5年11月26日逝去

ご冥福をお祈りいたします。